



# 札幌クラブ

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(YMCA561)5217

The Service Club of YMCA  
The International Association of Y's Men's Clubs

## CS, YMCAサービス、パートナーシップ

### — 主 題 —

国際会長	「Values, Extension and Leadership」	Jacob Kristensen (デンマーク)
アジア会長	「変化をもたらそう」	David Lua (シンガポール)
東日本区理事	「変化を楽しもう」	板村 哲也 (武蔵野多摩)
北海道部部长	「心を高めよう！」	中村 義春 (北見)
ワイズダムの繋がりを友情の輪に～		
札幌クラブ会長	「楽しみを持って、喜びを持って」	宮崎 善昭 (札幌)

札幌クラブ役員

会長	宮崎 善昭
書記	柴田 伸俊
会計	秋葉 聡志
直前会長	伏木 康

## 今月のことば

オリンピックは、参加することに意義がある」 (クーベルタン男爵) 伏木 康選

## 「子どもの貧困」 札幌ワイズメンズクラブ会計 秋葉 聡志



先日、子どもの貧困に関する新聞報道があった。厚生労働省が7月17日に公表した2019年国民生活基礎調査によると、中間的な所得の半分に満たない家庭で暮らす18歳未満の割合、いわゆる「子どもの(相対的)貧困率」は、

2018年時点で13.5%だった。前回15年の調査時は13.9%で、大きな改善は見られず、依然として子どもの7人に1人が貧困状態にある。世帯類型別では、母子家庭など大人1人で子どもを育てる世帯の貧困率は48.1%に上り、生活が苦しい実態が浮かんでいる。子どもの貧困率は、2000年以降13~16%台で推移し、抜本的な改善に至っていない。先進7か国の中でも日本は高水準である。

子どもの貧困率は国内でも地域によって差があり、北海道の子どもの貧困率は、2016年の山形大学人文学部の研究データによれば19.7%で、全国ワースト5位である。一口に北海道と言っても人口比で考えれば北海道民の約3人に1人は札幌市民なのだから数字に反映されるのは札幌市の姿である。

北海道教育庁総務政策局が毎年発行している教育便覧の2019年版掲載の2016年のデータによれば、要保護・準要保護児童生徒数の割合は、北海道全体で21.0%となっている。いわゆる生活保護及び就学援助を受けている児童生徒(小中学生)の割合が5人に1人で、実数は79,166人である。そのうち、札幌市の割合は19.9%で29,678人となっている。山形大学のデータと見事に符合する衝撃的な数字である。

子どもの貧困対策を放置し続ければ、将来的な教育格差、所得格差へと連鎖し、社会的な損失が大きくなる、と日本財団が2015年にまとめた「子どもの貧困の社会的損失推計レポート」で警告している。将来の社会的損失を少しでも減らすためにも速やかな子どもの貧困対策の実施と予算の配分を訴えている。

YMCAは政策を語るよりも、支援を必要としている当事者に寄り添い伴走することを第一義としているが、北海道YMCAの働きは十分ではない。支援が必要なのはYMCAに來れない子どもたちである。もっと積極的に様々な人々や団体・企業を巻き込んで資金を作りながら取り組むべきであろうし、そうした社会課題に対しての具体的な取り組みそのものが、YMCAのアドボカシー(政策提言)となっていくと思う。

2020年7月例会 出席報告	在籍会員 8名	例会出席 6名	メネット 0名	コメット 0名	メーキアップ 0名
	ゲスト(卓話者) 1名	ビジター 0名	計 8名	出席率 75%	

## 札幌ワイズメンズクラブ 2020年8月例会

日時： 2020年8月18日(火) 18:30～20:30  
 場所： 北海道YMCA 101教室  
 札幌市中央区南11条西11丁目  
 電話 011-561-5217  
 会費： 1,000円

プログラム：

- |                 |       |       |
|-----------------|-------|-------|
|                 | 司会    | 柴田 伸俊 |
| ① 開会点鐘          | 会長    | 宮崎 善昭 |
| ② ワイズソング・ワイズの信条 | 全 員   |       |
| ③ 今月のことば        | 中田 靖泰 |       |
| ④ 誕生日           | 8月25日 | 北川 綾子 |
|                 | 8月27日 | 安田 文子 |
| ⑤ 結婚記念日         | なし    |       |

- ⑥ **楽しみを持って喜びを持って**  
 ～昨日より更に上の自分を目指して～

札幌クラブ会長 **宮崎 善昭**

- |          |           |
|----------|-----------|
| ⑦ 諸報告    | 各担当者      |
| ⑧ YMCA報告 | 担当主事 北川佳治 |
| ⑨ 今月の歌   |           |

まぼろしの  
影を慕いて  
(柴田伸俊選)



- ⑩ 閉会点鐘  
 会長 宮崎 善昭

## 札幌ワイズメンズクラブ 7月例会

日時： 2020年7月21日(金) 18:30～20:30  
 場所： 北海道YMCA 101教室  
 出席者：秋葉、小野、北川、中田、伏木、宮崎  
 ゲスト 義村小夜子(札幌北)

1830より新年度第一回例会が開始された。湯谷偉男氏(元北見東急百貨店現地代表)のお仕事にかかわるご経験から得られた教訓により興味深いお話を聞くことが出来た。何事にも、誰に対しても感謝の心を持つことが大切であることを再確認した。(p4-5参照)



上の写真：

前列左から、安田、湯谷、宮崎、中田  
 後列左から、秋葉、小野、北川

## 札幌ワイズメンズクラブ 7月事務会

日時： 2020年7月31日(金) 19:00～20:00  
 場所： 北海道YMCA 会議室  
 出席者： 秋葉、北川、伏木、中田、宮崎

1. 8月例会：

日時： 8月18日(火) 18:30～20:30

場所： 北海道YMCA 101教室

卓話：宮崎新会長

「楽しみを持ち、喜びを持って

～昨日の自分より更に上を目指して～」

2. 協議： 2019～2020年度決算(案)  
 2020～2021年度予算(案)

ともに可決。

チャイティーラン9月に実施の場合は  
 参加費支援、コーヒーサービスを行う。

3. 8月事務会：

8月25日(火) 19:00～

## 何故この言葉を 伏木 康

今年予定されていた東京オリンピックが新型コロナウイルスの影響で来年に延期されたが、来年の開催も微妙との憶測もある。

日本人の金メダルが期待されるが、それより世界のアスリートが日本にやってきて、世界最大のスポーツの祭典が開催されることを強く願います。

ローカルなスポーツの祭典、真駒内公園のチャイティーランも参加することに意義があります。





## YMCA ニュース 担当主事 北川 佳治

### ① 文部科学省委託事業契約締結

文部科学省が全国の事業所へ公募をかけておりました委託事業「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」につきまして、YMCA が契約を結ぶ運びとなりました。YMCA としましては、「YMCA 自然が子どもを元気にするプロジェクト」と題して、ローカルごとにプログラムを展開していきます。北海道 YMCA は、20 のプログラムを企画し、8月8日の黒松内化石キャンプを皮切りに、2020年度末まで様々な自然体験活動を展開していきます。

下：「YMCA 自然が子どもを元気にするプロジェクト」  
【北海道特設サイト】



QRコード



### ② YMCA 全道サッカー大会中止

北海道 YMCA 全ブランチ (札幌・北見・とちか帯広) のメンバーが集う「YMCA 全道サッカー大会」が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とすることを決定致しました。ブランチ間交流としての貴重なプログラムの中止となり、残念ではありますが、次年度の開催を楽しみにしていきます。

(写真右：  
2019年度  
大会)



### ③ 札幌 YMCA 幼稚舎運動会

9月17日(土)に札幌 YMCA 幼稚舎の運動会を開催します。日常の保育やスポーツ実習等も各種ガイドラインに準じた新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じているため、運動会当日も種々の対策により例年と異なる部分が出てくる可能性もありますが、子どもたちの一生懸命な姿が見られるよう、YMCA スタッフ一同、全力でサポートしてまいります。

## 親子でクライミング&ヨガ

### ■ スポーツの日イベント報告

去る7月24日(祝)「スポーツの日」に、札幌 YMCA 体育館において、スポーツの日イベント「親子でクライミング&ヨガ」を実施致しました。

総勢 11 組 24 名の親子が参加し、前半後半でクライミングとヨガを楽しみました。お父さんの固いヨガが見られ微笑ましかったり、お母さんが 8M のクライミング壁を登り切り大きな歓声が出たり、親も子どもも双方を応援し、とても温かな雰囲気のもと、爽やかな汗と笑顔が印象的でした。



左： あともう一息。  
頑張れ！  
下： ヨガの基本形！

また、今回は**札幌ワイズメンズクラブ「主催」**という新たな試みを持ちました。通常は「協賛・サポート」という形で各企画に関わっていただいておりますが、今回は、クライミング指導を YMCA スタッフ、ヨガ指導を外部講師、そしてコーヒー・おやつ提供をワイズメンズクラブが行い、本企画を運営致しました。そして、本企画の収益をワイズメンズクラブの収入とする形にしました。

今後も親子を対象にした企画やワイズメンズクラブとの新たな形の協同を進めていきたいと考えます。



左： 万歳！ 出来た！  
下： ファミリーヨガ



## 『突破口は現場にあり』

元北見東急百貨店現地代表 湯谷偉男様

7月例会  
卓話要旨左：  
マスクを  
して熱弁  
をふるう  
湯谷さん。

## I. 仕事とは

社会に出て、初めての仕事が「ロッカーキーの交換」だった。今から61年前の時代だったので、こういう仕事もあったのだ。やることは単純作業だが、正直余り「やる気の出る仕事」ではなかった。しかし、ロッカーキーを従業員に渡してあげると必ず「ありがとう」という言葉が返ってくる。この事実を突きつけられた時、「アー、仕事には上下はないんだ」と教えられた。そこにあるのは、「役に立つこと」なのだということを知られたのです。それからどんな仕事でも意味があるのだということをも、しっかりと心に留め、仕事に励みました。

その後、営業に異動になり、婦人洋品をかなり長く担当し、単品管理の重要さと仕入れの難しさも肌で感じてきましたが、店の逸品会の会場で呉服の番頭さんと知り合い、話を聞くうちに仕事の奥深さも学ぶ事が出来ました。それは、番頭さんが「お客様のために」をどれ位真剣に考え、情報を入手し、それを活かしておられるかということです。お客様の祖父母のことから、お孫さんの誕生日まで、本当に幅広いのです。それが敬老の日に繋がりが、七五三へと、見事に繋がっていて、しかもお客様に喜んでいただけているのです。本当に商売の基本中の基本を教えてくださいました。

小生の実体験を一つ。

ガンに罹られたお客様が手術をされて、大分良くなりましたのでお見舞いに伺いました。その時、お客様から「ガンは治ったけど、二の腕がこんなに腫れちゃってるのよ」といって見せていただきました。「これは当分、治らないのよ」という悲しそうなお客様のお顔を拝見したとき、少しでもお気持ちを楽にして差し上げられないかと考えました。そしてドルマンスリーブの少し明るめな柄で着脱も楽な金具を工夫し、お客様の元にお持ちした所、大変喜んで下さいました。そこでこういった心の通ったサービスこそ大切だと勉強させていただくと同時に、番頭さんに教えられたことに感謝しました。

番頭さん、本当にありがとうございました」。

## II. 北見での経験いろいろ

▼ 北見の歴史を知る 北見で最初にやったことは、図書館で北見の歴史を学ぶことから始めました。その中で、二代目市長、伊谷半次郎氏が市の中心部を基盤の目スタイルの街づくりをされたことでした。それまでは墓地も各自が独自に街中に作ってこられたものもあったので街づくりには大変でした。そこで共同墓地を丘の中腹に二ヶ所造成し、市長が纏められたのです。これによって、より機能的な街づくりができていったのです。

▼ 店創り

まず、お客様に喜んでいただけること、「また、行きたい」と思ってもらえる店を創らなければ、北見市民のためにならない。そこで若い人、女性のご意見もしっかりと伺い、一つ一つ固めていった。

- ・**市民ギャラリー**：個人でもサークルでも作品展、展示と実演の会など  
一週間単位で貸し出し、広報にも掲載。
- ・**市民講座**：手芸、手話、折り紙教室など顧客の嗜好に合わせて。
- ・**市民ホール**：90席の椅子設置。貸しホールのほかに、映写設備もあるのでミニシアターとしても使用可。多目的ホール。
- ・**屋上子供遊戯施設**：親子で楽しめる遊園地。親子乗り物、ミニブランコ、砂場など。
- ・**ソーラーシステム設置**：北見は日照時間の長さでは日本でも有数であるので、この特徴を活かし太陽光をフルに利用し、エコエネルギーへの実験施設です。

## III. さっぽろ東急での「物産企画催事」

前任の中島店長時代から、東急物産催事は評判が良かった。それを更に発展させるために、現地に出向き、祭事から美味しいものまでしっかりとリサーチ、現地の責任者と突っ込んだ打ち合わせを重ね、企画内容を積み上げていった。例えば

・**地元の歴史・祭りなども大事に扱い、「ミニ催事場を」を作り、お披露目。**

- ・『**鹿児島展**』・・・  
西郷隆盛をクローズアップ。

・『**土佐の高知展**』

「よさこい」の実演。

地元祭りの演舞をVTRで。

地元情報を徹底的に分析し、次回の新企画に繋げる。こういった、小さな努力の積み重ねでお客様から評判を頂いた。





## IV. 札幌で新たな展開

49歳の時に札幌へ赴任、50代をを迎える自分を見直してみた。 商売ばかりでなく、人としての陶冶もしていないと、と反省。これからの人生の為にも、世の中のお役に立てるようなこともしたいと思い、知己を広げていった。

札幌の経済界の方から、いろいろと教えを受け、いただいた新ルート 「大学で講座を持ち、講師をやってみないか」とのありがたいお言葉。

### 『サービス経済論』という講座を立ち上げた。

コンセプトは下記の通りです。

・考える力を付ける ・プレゼン力を強化 ・現場を掴む努力 ・頭でなく体で捉える ・気付き大切に ・メモを取る習慣を ・挨拶は大きな声で元気よく ・笑顔忘れない ・最初の講座で1分間スピーチ・・・1分で己を伝える

・講座の感想を提出・・・メールで送付、次週までにコメントを付けて湯谷が本人に手渡す。

### ・講座の内容

・「よさこいソーラン」 北大生長谷川岳氏（現参議院議員）と早大教授坪井氏とのコラボからのスタート。

・「六花亭の強さ」 社員の意見が商品に反映される風通しのよさ、販売のレベル高い。

・「ヤマト、中興の祖 小倉昌男」 東日本大震災の時、ヤマトのトラックだけが被災地の支援に活躍。

・「アート引っ越しセンター」 女性社長の発想が随所に発揮され、主婦の方の評判良し。

・「ユニクロの強さ」 モノ作りから販売まで一貫して自社で運営。無駄な出費がなく、その分、投資へ、社会貢献へと拡げられた。など、など。

若い人が興味を持ち、これからの役立つテーマを見つけて講座を組み立てていった。足掛け、8年に亘る若い人とエネルギーをぶつけ合えたこと、一生の宝物です。

### 「札幌ビズカフェ」事務局長・・・66歳から70歳まで

ここでも学生さんと丁々発止、議論を戦わせた中で、教えたり、教えられたり。楽しかった・

・・・「ありがとう」

下：きたみ東急百貨店全景



## V. 再び北見へ！

70歳の時に、手塩に掛けてきた「きたみ東急」が10月で閉店。大変残念だったが、12月から第3セクターで、新たに小売店舗を開業するのでぜひ協力して欲しいと市の方からも強く要望あり。共に働いてきた260名の仲間も残るとのことで、260名の従業員が働く場は北見では他になし。決断し、2年間、単身赴任、常勤で頑張った。

## VI. どんな未来が待っている？

さて、これからの時代、どう変わって行くのでしょうか。思いがけず、コロナ禍は社会の仕組みを大きく変換する梃子になった。

・「北海道でも『北海道スタイル』を提案。市民に浸透している。

・日本全体でも在宅勤務によるテレワークが進みシェアオフィスも新しい視点で動き出している。

・最近、新聞雑誌、マスコミでもよく目にする SDGs：持続可能な開発目標の推進

2015年9月に国連で採択され、2030年に向けた行動指針がすでに世界の潮流となっている。

・ESGs：社会や環境は、かつてない速さで変化してきている。 気候変動や人口動態の変化、技術革新などが世界の在り方そのものを大きく変えている。日本もこの変化に乗り遅れることなく、しっかりと「突き進む覚悟」が必要であると考えます。いま、地球温暖化の課題は全世界に突きつけられており、これは地球規模でしっかりと解決していかなければならない事です。

今、アメリカでトランプ大統領が大きくクローズアップされている人種差別問題も、今や世界で大きなうねりになっています。地球を守るためにも、全世界で、企業も、個人もこれらの事から、目を背けることなく、まっすぐに捉えて、一つずつ着実に解決していかななくてはならないのです。

### これからの時代、人工知能が社会の仕組みを

#### 大きく動かしていくでしょう

だからこそ

人間が持つアナログ力は、人を癒し、人に潤いを与えてくれます。コミュニケーションの大切さ、笑顔の救い、音読のやさしさ、などなど、

人間力は この時代だからこそ

大きなパワーとなり、

人に笑顔を取り戻してくれるのです。

「人間力を活かして、生きましょう」



左図：2021年の東日本区大会は甲府です。  
大会までに  
北海道部を50名に、  
東日本区を1,000名にして  
甲府に集まりましょう。

東日本区現勢		
部	クラブ数	会員数
北海道部	4	46
北東部	11	132
関東東部	10	132
東新部	7	83
あずさ部	10	166
湘南沖縄部	9	101
富士山部	9	155
総計	60	830



上図：

札幌クラブは今期、下記2部門で表彰を受けました。来期は倍増の4部門での受賞を目指しましょう。

- ▼会員増強事業  
ノンドロップ  
(退会者ゼロ)
- ▼ユース事業  
YIA推進賞

### ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野を持って、  
国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、  
権利が生ずることを悟ろう。
10. 会合には出席第一、  
社会には奉仕第一を旨としよう。